

# 日立産業技術専門学院 機械加工科 在校生の声

2017年12月

勝田工業高等学校 卒業 / 機械加工科 S君の場合

## 日立産業技術専門学院を進学先として決定した経緯

高校でも機械加工を学んでいましたが、更に上を目指したいと思い、進学を決めました。

## 機械加工科を進んだ決め手

機械加工関連の職種への就職先を希望していた為、機械加工科を選びました。

## つらいと思った学科

加工プログラム作成で手順や数値番号を全て整理して作成するのが難しいと感じました。

## つらいと思った実習

入学後、最初に実習をした手仕上げ実習です。自分の手で一から平面加工を作るときに何度もヤスリで加工して平面を出すまでがつらいと思いました。

## 入学する前と現在の学院に対する印象の違い

期間が1年間ということなので学習時間が短いと感じていましたが、現在では資格取得に向けての勉強が想像以上に大変で更に短いと感じています。

## 楽しい、やりがいがあると感じた実習

旋盤を使って自分の力で課題や作品を完成させた時です。ものづくりが好きな自分にとっては、加工している時間がとても楽しく、完成した作品が良い出来だったときの達成感が大きかったです。

## 学院に入ったことによる危機感

定期代を払うことによって財布の中がピンチになることや、朝起きることができるのかという不安がありました。

## 学院に入っておいてよかったと思うこと

以前の自分よりも機械加工について知識や技術が身につけることが出来ました。

## 学院に入っていなかったらどうなっていたと思う？

機械加工の技術が十分でないまま就職していたか、引きこもりになっていたと思います。

## 今までの学生生活と違うと感じたこと

今までは学科が多く、実際に機械を使って自習することは少なかったのですが、学院では実習をメインに学習できることが今までの学生生活とは違うと感じました。

## 印象に残っている学校行事

様々な工場見学をしたことです。普段あまり見ることが出来ない企業を見学して、工場内の様子を見ることが出来たことが印象に残っています。

## 未来の後輩に向けてメッセージ！！

ものづくりが好きな人や興味がある人はぜひ入学してほしいとおもいます。